

第 23 回 先端光量子科学アライアンスセミナー

日時 : 2014 年 7 月 9 日 (水)

場所 : 東京工業大学大岡山キャンパス 情報理工学研究科 大会議室 (西 8 号館 10 階)

～プログラム～

- 13:55 - 14:00 挨拶 : 宗片 比呂夫
(東京工業大学像情報工学研究所 教授)
- 14:00 - 15:15 小長井 誠
(東京工業大学 大学院理工学研究科 電子物理工学専攻 教授)
- 15:15 - 15:30 休憩
- 15:30 - 16:45 鈴木 健伸
(豊田工業大学 大学院工学研究科 極限材料専攻 准教授)
- 16:50 閉会

～講演概要～

小長井 誠 「太陽電池の科学と未来 – 変換効率の飛躍的向上を目指して」

太陽電池による発電コストを下げるには、変換効率の向上が鍵となる。単接合太陽電池の変換効率は限界に近いところまで向上してきた。もっと飛躍的に変換効率を向上させる方法はないのか？ 紫外から赤外までに幅広い波長域をもつ太陽光を如何にして効率よく電気に変換するか？ この発想からブレイクスルーは生まれる。

鈴木 健伸 「光ファイバを利用した超広帯域光発生と太陽光励起レーザー発振」

私たちはアクティブな機能を持つファイバデバイス用の材料とファイバ構造の探索を行っています。本公演では超広帯域光発生と広帯域で低強度の太陽光を励起光源とするレーザー発振について報告する予定です。



APSA
Advanced Photon Science Alliance